



学際生命科学東京コンソーシアム Tokyo Interdisciplinary Life Science Consortium



東京医科歯科大学 難治疾患研究所 市民公開講座

最先端生命科学講座シリーズ 第23回

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、 がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわ たって研究しています。2009年には、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定さ れました。本市民公開講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。 ※本公開講座は医療講演ではありません。

平成31年 2月22日(金) 午後7時~9時

スカイホール(文京シビックセンター26階) 文京区春日1-16-21

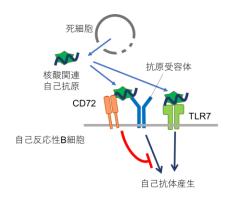
東京医科歯科大学・文京区・公益財団法人文京アカデミー

自己免疫疾患はなぜおこる?

武志 (難治疾患研究所 教授)



全身性エリテマトーデスとして知られる病気 は、代表的な自己免疫疾患で、核酸への自己抗 体が病気の原因と考えられています。なぜ、遺 伝情報の本体である核酸への免疫応答がおこる のかを考えることで、免疫の功罪を議論してみ たいと思います。



蛋白質のかたちと新しい薬 講演 2

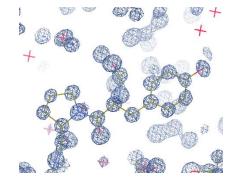
いとう

のぶとし

暢聡 (難治疾患研究所 教授) 伊藤



現在使われている多くの医薬品は蛋白質を標的 としており、蛋白質のカタチと密接に関係して います。そこで蛋白質という分子の形状を調べ る方法をいくつか紹介し、「蛋白質のカタチ」 の研究と新しい薬の開発とのかかわりについて 説明します。



みなさまのご参加をお待ちしております(定員90名・入場無料)

※対象:15歳以上(中学生を除く)

参加を希望される方は、往復はがきに「最先端生命科学23」と住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載し、 返信用にも宛先を記載して下記宛てにお申し込みください。 〆切:2月8日(金)必着

公益財団法人文京アカデミーHPからも申し込み可。※〆切を過ぎての申し込みは、電話でお問い合せください。 ◎ 〒112-0003 文京区春日1-16-21 アカデミー文京 学習推進係 ☎03-5803-1119 (平日9:00~17:00)

学際生命科学東京コンソーシアムは、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域の みなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。